

令和3年10月12日

◎金岡委員長 ただいまから、産業振興土木委員会を開会いたします。

(9時59分開会)

### 《委員長報告取りまとめ》

◎金岡委員長 本日の委員会は委員長報告の取りまとめについてであります。

お諮りいたします。委員長報告の文案についてはお手元に配付してあるとおりでありますので、この内容の検討をお願いいたします。

まず、報告書案を書記に朗読させます。

◎書記 産業振興土木委員会が付託を受けた案件について、その審査の経過並びに結果を御報告いたします。

当委員会は、執行部関係者の出席を求め、慎重に審査いたしました結果、第1号議案、第6号議案、第11号議案、第12号議案、第13号議案、以上5件については、全会一致をもって、いずれも可決すべきものと決しました。

以下、審査の過程において論議された主な事項について、その概要を申し上げます。

初めに、中山間振興・交通部についてであります。

第1号「令和3年度高知県一般会計補正予算」のうち、離島航路運営費補助金について、執行部から、離島航路の維持や改善を行い、離島地域の振興と住民の生活の安定、向上を図るため、例年どおり当該航路の実績欠損額の一部について、航路事業者に対して補助するとの説明がありました。

委員から、須崎市の航路は収入よりもはるかに多くの費用がかかっているとのことだが、これまでに今後の利用者の状況や代替手段などの検討はされてきたのかとの質疑がありました。

執行部から、須崎市の航路の利用者は6、7割が児童生徒であり、令和7年頃までは児童生徒の利用状況が変わらないことから、通学の手段として維持すべき航路となっている。また、代替手段については、須崎市において、かつて民間委託も検討されたが、採算面で厳しいことから導入に至らなかった経緯がある。今後の児童生徒数や運営体制の状況を踏まえ、今後陸上での公共交通と併せて、在り方を検討もされると聞いているとの答弁がありました。

別の委員から、須崎市の航路について、船の老朽化による事故が起こらないように、船の更新にかかる資金の積み立てなどにも備えてもらいたいとの意見がありました。

次に、観光振興部についてであります。

第1号「令和3年度高知県一般会計補正予算」のうち、よさこいプロモーション事業費について、執行部から、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったよさこい祭りに関連する事業の見直しを行い、予算を減額するものであるとの説明がありました。

委員から、海外のよさこいチーム関係者との情報交換は続けているのかとの質疑がありました。

執行部から、各地のよさこいアンバサダーとは随時連絡を取っている。海外でよさこいアンバサダーが連携してイベントをやっており、こちらからもオンラインで動画やコメントを送っているとの答弁がありました。

別の委員から、2年連続中止で残念だが、経済的な損失をどのように見込んでいるのかとの質疑がありました。

執行部からは、よさこい祭りの経済効果は相当大きく、関わる方や関連する業界も相当広いため、大きな経済損失が出ていると認識している。また、中止が2年続いていることから、下火にならないよう再開時には大々的なものになるよう、県としても関わっていきたいとの答弁がありました。

さらに委員から、各地のよさこいアンバサダーとの連携や東京原宿でのPR活動など、再開に向けた環境づくりにしっかり取り組んでほしいとの要請がありました。

次に、土木部についてであります。

第13号「和食ダム本体建設工事請負契約の一部を変更する契約の締結に関する議案」について、執行部から、左岸斜面に広範囲の粘土を含んだ節理面が確認され、国の専門機関と協議した上で、恒久的なダムの安全性を確保するために必要な対策に係る経費を追加計上する変更契約を行うものであるとの説明がありました。

委員から、工期や予算がかなり増大している事態についてはどう考えているのかとの質疑がありました。

執行部からは、ダム建設工事については、通常は予定どおりの掘削ラインで進んでいくが、今回は当初想定できなかった粘土を含んだ節理面が出てきたため、これを除去するものである。ダムは完成後ほぼ永久的に維持し続けたい重要なインフラであることから、後世の大きな地震等の際にも憂いのないよう、しっかりとしたものに仕上げていく必要があるとの答弁がありました。

さらに委員から、今後も工期が延長となり増額となっても工事は最後まで完成させるのかとの質疑がありました。

執行部から、芸西村の課題である洪水や濁水の影響をなくすという当初の目的どおりの機能を果たせるよう完成させたいとの答弁がありました。

続いて、報告事項についてであります。

初めに、中山間振興・交通部についてであります。

とさでん交通の中期経営計画の進捗状況等について、執行部から、とさでん交通は、コロナ禍の影響が続き、大きく収益が減少したままであり、中央地域の公共交通の維持が非常に厳しい状況にあるとの説明がありました。

委員から、とさでん交通の経営状況の説明を踏まえ、債務超過の危機がどれだけ迫っているのかとの質問がありました。

執行部からは、昨年度の決算では純資産が5億円強となっており、今年度上半期の状況を見ると、債務超過も現実的な姿として見えてきている。債務超過となってもすぐに倒産するものではないが、追加融資を受けることなどが難しくなってくるので、こうした事態は何とか回避したい。あわせて、キャッシュフローを回すことが今年度の大きな課題なので、常に経営状況を確認しながら支援策を考えていかなければならないとの答弁がありました。

さらに委員から、どこまで県がとさでん交通に寄り添うのかとの質問がありました。

執行部からは、とさでん交通への統合を県が主導して進めてきたことから、どこまでも寄り添って中央地域の公共交通を守っていく。現在、県と市町村で具体的な支援内容を協議しており、公共交通が維持できなくなると、県民生活に与える影響が非常に大きいことから、県としてしっかりと取り組んでいくとの答弁がありました。

次に、観光振興部についてであります。

ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた高知県誘客戦略案について、執行部から、コロナ禍による旅行者のニーズや旅のスタイルの変化に応じた今後の誘客戦略として、地域の皆様や観光事業者の意見も聞いた上で、より具体的な戦略案として取りまとめたものであるとの説明がありました。

委員から、JRや地元の自治体、旅行会社で連携して実施する四国デスティネーションキャンペーンに対して、県は具体的にどのように関わっているのかとの質問がありました。

執行部から、四国デスティネーションキャンペーンは、今年10月から12月までの間に全国から四国へ観光客を送るためのJRグループ全体の大きなキャンペーンであり、県は旅行商品づくりにも関わってきた。JRと地域の方の間に入って誘客や周遊に向けた取組を実施しているとの答弁がありました。

次に、土木部についてであります。

建設業活性化プランバージョン3の中間報告案について、執行部から、喫緊の課題である人材確保とデジタル化の推進により、魅力ある産業としていくことで、建設業の社会的役割を果たせる体制の構築を目指すものであるとの説明がありました。

委員から、工業高校の定員数も増やすなど、高等学校の産業教育の面で改善できることもあると思うがどうかとの質問がありました。

執行部からは、人材確保策の一つとして、建設業関連の専門的な学科などの先生方と連携して中学校へもPRなどを行い、進路として選んでもらうよう地道に取り組んでいる。普通科の卒業生も建設業に就職し、活躍することは可能であるので、幅広く人材を求めていきたいとの答弁がありました。

以上をもって、産業振興土木委員長報告を終わります。

◎**金岡委員長** 御意見を伺います。

暫時小休といたします。

(小休)

◎ よろしゅうございますか。

◎ はい。

◎**金岡委員長** 正場に復します。

それでは、ただいま協議いたしました文案により、本会議で委員長報告を行うことにいたしましたと思います。なお、細部の文案の調整については、正副委員長一任でよろしいでしょうか。

(異議なし)

◎**金岡委員長** 御異議なしと認めます。よって、さよう決定をいたしました。

#### 《閉会中の継続審査》

◎**金岡委員長** 次に、閉会中の継続審査の件を議題といたします。

お諮りいたします。当委員会は、閉会中も継続して審査並びに調査をしたいので、お手元に配付してある案のとおり申し出ることに御異議ございませんか。

◎**武石委員** 異議なしですけど、ちょっと意見を言わせてください。

提案というか、観光振興部を所管してるわけなんですけどね、旅館ホテル生活衛生同業組合、旅館ホテルの今の状況をですね、県もいろんな施策やってますけど、十分ではないはずやし、やっぱりメリハリをつけることも大事だと思うんで、当委員会として旅館ホテル生活衛生同業組合の話を調査をする、話を聞くべきじゃないかなというふうに思いますけど。御検討いただけたらと思うんですけどね。それぞれね、議長へも要望もした、各会派へも要望もしたっていうのは聞いてるんですけど、この委員会として動いてないと思うんで。

◎**金岡委員長** 継続審査調査の項目の中に観光に関することというのがありますので、これはこのままで、旅館等の調査について、別途この中で行うというようなことでよろしゅうございますか。

◎**森田委員** ウィズコロナ、アフターコロナって言うけどアフターコロナの時代がもう来るんじゃないかなと。第6波、第6波っていつまでも言ってもいかんし。今、1人、ゼロ、1人、ゼロ、あるいはステージがずっと下がった。こういう状況の中で、年末年始にかけて当然旅館ホテルを使って宴会もある、観光の入り込みもある。そういう状況で、旅館ホテルがどういうふうな態勢整備でこのアフターコロナを今、迎えようとしてるのか、ぜひとも聞いてみたいね。状況を踏まえた上で我々が支援できるところがあれば支援も考える

と。いよいよ収束段階になって、経済も社会活動も動こうとするときの旅館ホテル業の態勢がどうかという直近の話を聞きたいね。できるだけ早くね。

◎武石委員 それとやっぱり業界からの話を聞くと、今は県の理解もあって無利子融資で資金繰りを回しとるけど、それが来年いうたかな、有利子に戻ると。このときにやっぱり業界で資金ショートが起こって資金繰りが行き詰まるという懸念もあるようなので、ちょっと今のうちに早く聞き取り調査させてもらって対応する必要があると思うんですけどね。

◎金岡委員長 旅館ホテルの調査は行うということで、この閉会中の審査調査についてはペーパーどおり申出をするということで構いませんか。

(異議なし)

◎金岡委員長 異議なしと認めます。

◎横山委員 委員長、小休を。

◎金岡委員長 小休とします。

(小休)

◎ とさでん交通と併せてね、土佐くろしお鉄道も行って、ちょっと今、状況を聴取するという事も併せてしたらどうでしょう。

◎ 後でお話をしようと思いましたが、今、話が出ましたので、お話をしておきたいと思います。

決算審査の日程が終わってからになるかと思いますが、その後、臨時会があるようでございます。恐らく11月いっぱいまではできないだろうというようなことで、12月1、2、3、いずれかでやったらどうかというようなことで調整をしていきたいというふうに思います。そこで、先ほど〇〇委員、そして〇〇委員から言われましたように、その中でですね、とさでん交通、土佐くろしお鉄道、そして、旅館ホテル等の調査を行いたいというふうに思いますが、いかがでしょうか。

◎ そのときやったら12月議会にも間に合うんで。

◎ 12月議会までに何とかしたいので。そうすると12月の1、2、3しかないんですよ。極めて日程がタイトですけども。

◎ 11月、まあ決算審査もあるけど、旅館ホテルはできるだけ早う聞きたいね。日程を取れんろうかね。土佐くろしお鉄道なんかは構わんけど、とにかく旅館ホテルの状況を、年末にどういうふうに、資金ショートの話も出たけど、そんなことを含めて、返済が始まる、現在の資金繰りの状況はどうかみたいな話、それから観光客の入り込みはどんなふうに予定しちゃうか、喫緊の状況はどうかみたいな話をできるだけ早う聞きたいね。決算審査の間の日程でも、谷間があれば、半日程度でいい。皆さんの日程調整の上で。

◎ 高知県民だけにインセンティブを持たせてやっても、やっぱり外貨が落ちてこんき。高知県内だけで旅行しましょういうてもやっぱり市内では泊まりませんと。県西部とかそ

ういうところで泊まるき、なかなか市内にお金は落ちんと。つまり外貨を獲得せないかんとかいうこともあって、コロナが割と少ない、今全国的に少ないけど、せめて中四国エリアで行き来をするような方法をとってもらえんろうかという声も聞きますので、また議長も中四国の議長会とかですね。

◎ それがね、ほとんどないリモートとか書面かでね、いわゆるディベートをするような機会がもう全然ゼロになっちゃって。事この時期に至って、これからどうなるか、もうすぐあるようなやつも全部リモートになっちゃうわけよ。この間の、結構燃えた時期のときに決めたことで、全国的にも非常に少ない状況なっちゃうき、それも含めて、そんな話をしましょう、四国ではね。

◎ そういう中四国でっていうことも議長会でもやっていただけたらと思うし、観光振興議連でも、そういう動き、僕が観光振興議連の会長やりゆうときには、中四国の議連で教育旅行をお互いに行き来するようにしようぜっていうことをやって、各県がそれぞれの教育委員会にも話して進めよった経緯もあるんですけどね。今やっぱり教育旅行にうんと期待がかかってますきね。今こそやらないかんじゃないかなと思いますけど。

◎ 早速ですけども、ちょっと皆さん日程がわかりますか。ちょっと申し上げますけども、決算特別委員会の日程が22、26、28、29。それから11月2日、4日、5日、8日、9日、15日、26日です。恐らく11月の臨時会が24、25、26あたりだというふうに思われます。その間の空いた日を探らないかんのですが、皆さん、その間でですね、例えば10月中は取れんでしょう。

◎ 予定表を持ってない人もおるんで、12月まで待たずに、空いた日で調整ができるなら、ちょっとそれを探してほしいなと思います。

◎ はい、探ってみます。とさでん交通と、土佐くろしお鉄道はですね、12月の1、2、3のいずれかということにいたしたいと思いますが、よろしゅうございますか。

◎ はい。

◎**金岡委員長** 正場に復します。

この継続審査調査については異議なしというふうに認めます。よって、さよう決定をいたしました。

以上をもって日程の全てを終了いたしました。

これで委員会を閉会いたします。

(10時21分閉会)